

安倍晋三首相の訪中が記憶に新しいが、現在、中国首脳陣のほとんどは理工系出身者で占められている。文化大革命の影響もあるだろうが、背景に科学技術立国により国際社会での存在感を高めようとの国家戦略を感じる。

今春、胡锦涛国家主席の母校、清華大を訪問した。案内の教授が東大でも教えていると聞き、生徒が「東大生と清華大生の違いは？」と尋ねた。「基礎能力に違いはないが、清華大生は寮に入り寝る間も惜しんで勉強している。東大生は勉強以外にバイトとサークルと彼女で忙しい」という答えが返ってきた。日本企業が理工系人材を中国から採る動きが加速しているという話が頭をよぎった。

理工系分野は新製品の開発、特許、研究論文などで国際競争下であり、各分野のト

品川女子学院校長 漆紫穂子



うるし・しほこ 東京都内の私立中から父が理事長を務める品川女子学院中高に移り、国語教諭、副校長を経て4月から現職。文部科学省新教育システム開発プログラム委員。

アップグループにいては意味がない。先進的といわれてきた日本の科学技術だが、それを支える人材の質、量は今

つるし・しほこ 東京都内の私立中から父が理事長を務める品川女子学院中高に移り、国語教諭、副校長を経て4月から現職。文部科学省新教育システム開発プログラム委員。

# 「理系に女子」の戦略を

後どうなっていくのだろうか？

はならない。中学2年生へのアンケートで「母は将来自分が科学や技術にかかわる仕事について喜ぶと思う」と答えている生徒が男子31・4%

すい環境を得ることができている。理工系を志す女子生徒に勇気を与える本である。

平成17年版科学技術白書では、今後25年で理工系研究者・技術者が100万人以上不足するとも言われている。一方、OECDの調査で、日本は理工系学部が占める女子学生の割合が主要10カ国中最下位という数字がある。人口減少社会の中、理系不足に歯止め

2003年のOECDの調査では日本の男子、女子の数字では日本の男子、女子の数字では日本の男子、女子の数字では日本の男子、女子の数字

現在「国際女性技術者・科学者ネットワーク」という組織が将来の理工系女性の支援を始めている。本校でもこの団体のDVD「理系に行こう！」の上映会を実施した。理工系で活躍する若手女性が次々と出演し、生徒は「理系にこんなにいるいろいろな仕事があるとは知らなかった」「一人ひとりの興味が違って、一つのことごとくだわって研究しているのはかっこいい」といった感想を漏らしていた。

会長都河明子氏には、同名の著書があり、ここに書いた情報も多くはこれによっている。理工系を志す女子生徒に勇気を与える本である。資源の少ない日本こそ、科学技術創造立国としての布石を打つ必要がある。人材育成に要する時間は長い。既に「国家戦略」として考える時期にきているのではないだろうか。

# 教育

毎週月曜日掲載